

雲の上の英語塾 英文法の整理と演習	学習項目	種別	学年	学習日
	助動詞	整理	3年	/
CAN-DO	助動詞を使って「できる」・「してよろしい」・「するつもり」・「しなければならない」・「すべき」と表現できる			

①助動詞の意味

助動詞は動詞の前に置かれ、動詞に一定の意味を付け加える役目をする。

②助動詞の文の形

主語 + 助動詞 + 動詞の原形

She can play the piano.

主語 + 助動詞 + 動詞の原形
(彼女はピアノを弾くことができます。)

- 否定文の作り方：助動詞の直後に not を入れる (She **cannot** play the piano.)
- 疑問文の作り方：助動詞を主語の前に出す (**Can** she play the piano? / Yes, she **can**. / No, she **can't**.)

助動詞を使った色々な文

助動詞	意味	使い方
can	～できる ～してよい	Ken can speak English. (健は英語を話すことができます。) You can sit here. (ここに座ってもいいですよ。)
may	～かも知れない ～してよろしい	You may sit here. (ここに座ってもよろしい。) He may be a spy. (彼はスパイかも知れない。)
must	～しなければならない	I must clean my room. (私は部屋を掃除しなければならない。) You must come tomorrow. (あなたは明日来なければなりません。)
will	～するつもり ～する予定	I will cook dinner today. (私は今日夕食を作る予定です。) She will visit Canada next week. (彼女は来週カナダを訪れます。)
should	～すべきだ	You should study English. (あなたは英語を勉強するべきです。) You should be kind to old people. (お年寄りには親切にすべきだ。)

③助動詞の確認点

- 肯定文では助動詞は動詞の前に置かれ、助動詞の後に来る**動詞は常に原形**
- 助動詞 (can, may, will, shall, must, should) は**主語によって変化しない** ※do(does)や have(has)は変化する

【注意を要する助動詞の文】 疑問文や否定文になると特別な意味になるものが多いので確認しよう

<p>【依頼する】 ○Will you play the piano? (ピアノを弾いてくれませんか。)</p> <p>【勧誘する】 ○Shall we play the piano? (一緒にピアノを弾きましょう。)</p> <p>【申し出る】 ○Shall I play the piano? (ピアノを弾きましょうか。)</p> <p>【禁止する】 ○You mustn't play the piano. (ピアノを弾いてはいけない。)</p> <p>【必要ない】 ○You doesn't have to play the piano. (ピアノを弾く必要はありません。)</p>

【書きかえができる助動詞の文】 助動詞の文をほぼ同じ意味の文に書きかえる

<p>○She can play the piano. (彼女はピアノを弾くことができる。) →She is able to play the piano.</p> <p>○She will cook dinner. (彼女は夕食を作るつもりです。) →She is going to cook dinner.</p> <p>○You must play the piano. / You have to play the piano. (ピアノを弾かねばならない。)</p> <p>○You mustn't play the piano. (ピアノを弾いてはいけない。) →Don't play the piano.</p> <p>○Will you play the piano? (ピアノを弾いてくれませんか。) →Please play the piano.</p> <p>○Shall we play the piano? (ピアノを弾きましょう。) →Let's play the piano.</p>
